臺灣日日新報 昭和十四年三月二日（木曜日） （第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

夕刊 三月一日 一部一錢 一部一錢 定價一月金四十錢

編輯兼發行人 佐々木 寧
臺北市榮町四丁目廿番地
電話 一八五五番
振替口座 臺北一〇七番
臺北市榮町四丁目廿番地
臺中市寶町一丁目
臺南市本町二丁目
高雄市入船町
花蓮港街
大阪市北區堂島浜通
東京市麹町區有樂町
大阪支局
東京支局

滿洲建國記念日

第七回目

發展は世紀の驚異

【新京二日發同盟】滿洲國二千万民衆が天皇の詔勅と皇帝日本の絶大なる支援によつて中華民國の覇絆を脫して王道具現の新天地を創造してより早くも八星霜を閲し、茲に輝しい第七回目の建國記念日を迎へた、新國家建設の大理想に燃えた官民挙々營々の努力は隣邦日本の終始変らざる物的援助と相俟つて凡ゆる難事を克服突破し、郁業期から躍進期へ、更に躍飛期へと啻に内政に文化に飛躍的な發展進歩を遂げ、就中昨康德四年度の日本の全面的な外交援助と滿洲國承認、同五年ドイツ、ハンガリー國の承認と滿洲國協定の締結、スペイン新政府との相互承認及びポーランド、中華民國汪政府、ドミニカ共和國、ローマ法王廳などとの外交關係設定により國内の警備態勢と共にその國際的地位は愈々高まつたものであつた、特に去る二月二十四日には

海南島の各戰跡地も
高松宮殿下が御巡察
前線の將兵に御慰勞の御言葉

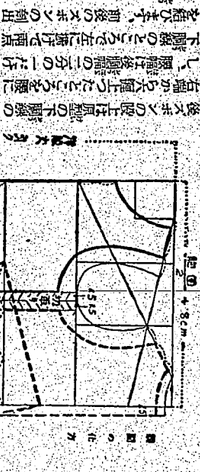
【三亞滿にて一日同盟特派員發】畏くも高松宮殿下には金枝玉葉の御身をもつて、この度の海南島攻略作戰に海軍〇〇として御參加あらせられたが、海口占領の翌十一日には近衛師團司令部、第五艦隊司令部、陸戰隊本部、陸海軍航空隊等の置かれた〇〇に御乘艦親しく前線將士とともに日夜御苦勞に當ら

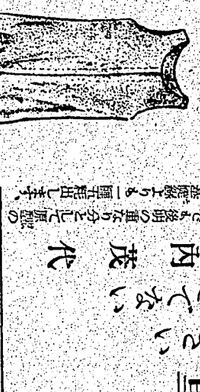
婦人相談

洋裁講座

服本位のコミセーター使い

中野美津





赤ちゃんの授乳量

満腹するまでおっぱいをあげないと

竹内茂代

春の花

赤ちゃんのくすり

(十)　手当てに手落ちなく

伊達慶郎

身の上相談

結婚が破談

内痔 外痔

小松痔の薬

効めで喜ばれる

開花三世相

(114)

女の命

村松梢風作
中一彌畫

「ヤア幸助どん、お前は江戸から帰って来ても尚出して貰えるし、雨が降れば蓑笠作り、若いに似合はぬ働き者で感心々々」

「働かなければ食ふことが出来ませんから」

「其の心掛けが何より肝腎だ、いまに楽にならうしやるに違ひない時に幸助どん、今日は一寸お前に相談があつて来た」

と云ふから、幸助は名主を匹敵へ通した。飯しくなつても家だけは昔からの住居、床の間には天照皇大神の古い掛物が下つてゐる。

「名主様、何んの御用でございますか」

「外でもないが、是非お前に頼み度いことがあつてやつて来ました其の前に一寸尋ねるが、お前の家にゐる御孔いふ娘は嫁婿の者だといふことだが本当かえ」

「左様でございます。江戸の方の遠い親類の者で、身寄がありませんから私の処へ引取つて世話をしてゐるのです」

「また、吹雪になつて来た」と、お爺さんは独り言をして、野原の道を急いでゐました、確かに道囘についてゐるばかりでした

たちまち、月の光りは陰つてしまつて、風にまじつて雪がチラ〳〵と降り出して、お爺さんの襟許へ入つたのです

「たうとう困つたことになつたぞ」

またあちらの村へ着かないうちに、全く眼も口も開けられないやうな吹雪となつてしまひました、もう、お爺さんは、一歩も、この吹雪に向つては歩けなくなりました

それでもお爺さんは、やうやくの思ひで、村端の小さな神社にたどりつきました、そして軒下にちゞこまつて吹雪の止むのを待つてゐましたが、知らぬ間に疲れが出て、うと〳〵と眠つてしまつたのです、ふと、ドタ〳〵といつて、屋根の堰内にある杉の木の枝から、ドタ〳〵といつて、屋根の雪が落りました、すると粉雪が風に乗つてお爺さんの上へ吹きかゝりました

「あゝ、眠つてはいけない、よくこれで凍え死ぬのだ」お爺さんは眠いのを我慢して、夜明けを待たうやうになつたら、帰らうと考へてゐました

お爺さんは、いくら眠るまいと思つても、またうと〳〵として眠つてしまつたのでした、この時、ガヤ〳〵いふ人の声がして、お爺さんは二たびおどろいて眼をさました。親の代迄は所の名主を勤めた家柄で、田畑も随分持つてゐたが佐原の機織屋へ金を貸してあつたのが機織屋が失敗して貸倒れをしたので其の整理をする事になり、父親はそれを苦に病み死んでしまつたのです。幸助は一人子であつた。何とかして自分の働きで家を興したいと考へたが、田舎にゐては、ダメだと思つたので江戸へ出て、或る蕎麦屋へ住み込んだといふ身の上であつた。

幸助は全く律義者で、朝は未だ暗いうちに起きて、先づ表の戸を開けて、それから、井戸へ行つて水を汲んで来て、それから、朝飯の仕度にかゝるといふ風で、主人夫婦からも可愛がられ、近所の人からも信用されてゐた。

幸助は全く律義者で、朝は未だ暗いうちに起きて、先づ表の戸を開けて、それから、井戸へ行つて水を汲んで来て、それから、朝飯の仕度にかゝるといふ風で、主人夫婦からも可愛がられ、近所の人からも信用されてゐた。

「コレ〳〵幸助お前なぜいまだに寝ないのだ、もう夜が明けるぞ」

「ハイ、ありがたうございます、私は今日から江戸へ行くのが嬉しくて〳〵、夜が明けるのを待つてゐたのでございます」

「ハヽヽヽ、左様か、それだけ朝れて居ると云ふものだ、江戸へ行つたら、一生懸命に働いて、親孝行をするのだぞ」

「ハイ、ありがたうございます」

「ハヽヽヽ、左様か、それだけ朝れて居ると云ふものだ、江戸へ行つたら、一生懸命に働いて、親孝行をするのだぞ」

「ハイ、ありがたうございます」

「さうか

臺灣日日新報 第一萬二千九百九十三號 昭和十四年三月二日（木曜日） （第二種郵便物認可）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

臺灣日日新報

日本唯一漢文報紙 日刊夕刊共十二頁

臺北市太平町二丁目三番地 社報新日日報臺 所行發 本木佐人行發兼編輯
定價 本一部金五錢 一ヶ月金四十五錢 三ヶ月金一圓卅五錢 半ヶ年金二圓七十錢 一ヶ年金五圓四十錢 但日本內地及外國郵稅各壹圓 廣告料 普通一行十五字 壹圓 特別一行 同貳圓 臺北二番 電話 代表八〇一番 編輯一四五八番 營業一二〇五番 振替口座臺灣一〇五八番

社說

勞力調整への根本對策 強力なる配給機關を要す

久しく續いた戰線の時代から今や一轉求人難の世態へ——正に百八十度の轉回である。特に勞働者の流動に於て然り、農村に於ても、或は工場方面でも、或る程度迄は、都會地に於ても、或る程度迄は、北に南に引續き失業問題となつてゐる。然るに、勞働に對する需給の關係は、一面に於ては、勞働者不足の聲を聞くに至つた原因は勞力の給源地たる農村地方が自體の好況で、從來勞力が少なくなつた爲、尙ほ、軍隊による支那勞働者の引揚、其他將來の公用徵發等ある、根本は、「工業發展」への波に乘つて簇立する各種勞働者の大口需要に基くものである。從つて此情勢は一時的のものではなく、今後十、數年生產力の擴充發行、及び農業部門の增產を增進十ケ年計畫を遂行するには、將來に亘つて益々勞力不足を痛感するであらうことは火を睹るより瞭らかである。

二

實際、「工業發展」の聲に誘はれて內地方面から有力企業家が來臺するとき、計畫を提示するものは資本に非ず、土地に非ず、（タダ原料或は勞力にも非ず、最も安く豐富になりと假想して來た勞力の不足、勞働の不統制等にあると聞いて愕眼の鮎川氏らも此點を指摘して歸つた事を吾々は想起する。內地以上の困難で五百七十萬の人口を持つ、平均生活程度に於て遙かに劣ぬ、との聲は、北に南に切實なる問題となつてゐる。從來に勞働者不足の聲を聞くに至つた原因は勞力の給源地たる農村地方が自體の好況で、從來勞力が少なくなつた爲、尙ほ、軍隊による支那勞働者の引揚、其他將來の公用徵發等ある、根本は、「工業發展」への波に乘つて簇立する各種勞働者の大口需要に基くものである。從つて此情勢は一時的のものではなく、今後十、數年生產力の擴充發行、及び農業部門の增產を增進十ケ年計畫を遂行するには、將來に亘つて益々勞力不足を痛感するであらうことは火を睹るより瞭らかである。

二

實際、「工業發展」の聲に誘はれて內地方面から有力企業家が來臺するとき、計畫を提示するものは資本に非ず、土地に非ず、（タダ原料或は勞力にも非ず、最も安く豐富になりと假想して來た勞力の不足、勞働の不統制等にあると聞いて愕眼の鮎川氏らも此點を指摘して歸つた事を吾々は想起する。內地以上の困難で五百七十萬の人口を持ち、平均生活程度に於て遙かに劣ぬ、との聲は、北に南に切實なる問題となつてゐる。從來に勞働者不足の聲を聞くに至つた原因は勞力の給源地たる農村地方が自體の好況で、從來勞力が少なくなつた爲、尙ほ、軍隊による支那勞働者の引揚、其他將來の公用徵發等ある、根本は、「工業發展」への波に乘つて簇立する各種勞働者の大口需要に基くものである。從つて此情勢は一時的のものではなく、今後十、數年生產力の擴充發行、及び農業部門の增產を增進十ケ年計畫を遂行するには、將來に亘つて益々勞力不足を痛感するであらうことは火を睹るより瞭らかである。

二

實際、「工業發展」の聲に誘はれて內地方面から有力企業家が來臺するとき、計畫を提示するものは資本に非ず、土地に非ず、（タダ原料或は勞力にも非ず、最も安く豐富になりと假想して來た勞力の不足、勞働の不統制等にあると聞いて愕眼の鮎川氏らも此點を指摘して歸つた事を吾々は想起する。內地以上の困難で五百七十萬の人口を持

赫々たる武勳を建て 感狀を授與さる

戰史に燦 武漢攻略戰に於て

【東京二日發同盟】大本營陸軍部發表、武漢攻略戰に於て活躍し顯著なる武勳を建てたる

稻葉部隊、同配屬部隊、同協力飛行隊、同配屬部隊

山田部隊、一部缺、宮脇部隊、一部缺、松本部隊の一部

森島部隊、同協力機

關銃隊の一部

赤山部隊

村田部隊

吉林部隊

及び部隊長に對し軍司令官より夫々感狀を授與せられ三月一日午後三時二十分上聞に達せられたり

感狀

波田部隊、同配屬部隊

右は昭和十二年六月上旬安慶作戰開始せらるや七月武漢進攻、戰局益々重大化するに及び江南深く敵中に突進して安慶を急襲攻略して戰略上の要衝を占領し次で西進の爲行に特に平田部隊を基幹とする部隊を以て湓浦の暗夜より江上數多の隘路とを冒して陸路及び水路沿岸に敵前上陸を敢行し同後急進し香口及び馬當鎭を奪取し主力亦之に追及して彭澤の要塞を破摧しつつ疾風迅雷湖口要塞に迫り鞏固の裡に重壓せる敵陣地を突破して七月五日遂にこれを占領し以て鄱陽湖の咽喉を扼す。爾來七月下旬到る處の敵陣へ果敢なる攻撃と依り鄱陽湖岸に使及び在シンガポール同本總領事館に於て兇漢狄源の爲めの慫慂を構成した

【東京二日發同盟】大本營陸軍部發表、武漢攻略戰に於て活躍し顯著なる武勳を建てたる

稻葉部隊、同配屬部隊、同協力飛行隊、同配屬部隊

山田部隊、一部缺、宮脇部隊、一部缺、松本部隊の一部

森島部隊、同協力機

關銃隊の一部

赤山部隊

村田部隊

吉林部隊

及び部隊長に對し軍司令官より夫々感狀を授與せられ三月一日午後三時二十分上聞に達せられたり

感狀

波田部隊、同配屬部隊

右は昭和十二年六月上旬安慶作戰開始せらるや七月武漢進攻、戰局益々重大化するに及び江南深く敵中に突進して安慶を急襲攻略して戰略上の要衝を占領し次で西進の爲行に特に平田部隊を基幹とする部隊を以て湓浦の暗夜より江上數多の隘路とを冒して陸路及び水路沿岸に敵前上陸を敢行し同後急進し香口及び馬當鎭を奪取し主力亦之に追及して彭澤の要塞を破摧しつつ疾風迅雷湖口要塞に迫り鞏固の裡に重壓せる敵陣地を突破して七月五日遂にこれを占領し以て鄱陽湖の咽喉を扼す。爾來七月下旬到る處の敵陣へ果敢なる攻撃と依り鄱陽湖岸に使及び在シンガポール同本總領事館に於て兇漢狄源の爲めの慫慂を構成した

米管委員會も 極めて平靜

議員の質問も平凡化

何しろ重大問題丈に風の當りが強いですねと、これに對して又一人が曰く、然らば早く防風林を造る必要ありと、又曰く、然らば鎭南山の高地で四百七十万の人口を持つ、平均生活程度に於て遙かに劣ぬ、との聲は、北に南に切實なる問題となつてゐる。從來に勞働者不足の聲を聞くに至つた原因は勞力の給源地たる農村地方が自體の好況で、從來勞力が少なくなつた爲、尙ほ、軍隊による支那勞働者の引揚、其他將來の公用徵發等ある、根本は、「工業發展」への波に乘つて簇立する各種勞働者の大口需要に基くものである。從つて此情勢は一時的のものではなく、今後十、數年生產力の擴充發行、及び農業部門の增產を增進十ケ年計畫を遂行するには、將來に亘つて益々勞力不足を痛感するであらうことは火を睹るより瞭らかである。

二

實際、「工業發展」の聲に誘はれて內地方面から有力企業家が來臺するとき、計畫を提示するものは資本に非ず、土地に非ず、（タダ原料或は勞力にも非ず、最も安く豐富になりと假想して來た勞力の不足、勞働の不統制等にあると聞いて愕眼の鮎川氏らも此點を指摘して歸つた事を吾々は想起する。內地以上の困難で五百七十萬の人口を持ち、平均生活程度に於て遙かに劣ぬ、との聲は、北に南に切實なる問題となつてゐる。從來に勞働者不足の聲を聞くに至つた原因は勞力の給源地たる農村地方が自體の好況で、從來勞力が少なくなつた爲、尙ほ、軍隊による支那勞働者の引揚、其他將來の公用徵發等ある、根本は、「工業發展」への波に乘つて簇立する各種勞働者の大口需要に基くものである。從つて此情勢は一時的のものではなく、今後十、數年生產力の擴充發行、及び農業部門の增產を增進十ケ年計畫を遂行するには、將來に亘つて益々勞力不足を痛感するであらうことは火を睹るより瞭らかである。

二

實際、「工業發展」の聲に誘はれて內地方面から有力企業家が來臺するとき、計畫を提示するものは資本に非ず、土地に非ず、（タダ原料或は勞力にも非ず、最も安く豐富になりと假想して來た勞力の不足、勞働の不統制等にあると聞いて愕眼の鮎川氏らも此點を指摘して歸つた事を吾々は想起する。內地以上の困難で五百七十萬の人口を持

租界工部當局と 讓步協議會 實行細則を打合す

既に廿四ケ國に達す

【上海一日發同盟】工部局當局者に對する我方の通告に「二十八日フランクリン市參事會會議に手交され、廿四ケ國の領事團協議に入ることとなつたので我が金谷總領事、陸軍佐、齋藤海軍佐、光延中佐、坂井總領事は一日午前十時ポーン參謀總長を訪問に招聘し二時間餘に亘り軍部と協力の下に實行方法に關し第一回協議會を開き午後一時半散會した、同會議において既に我方より提示せる實施細則の解決に關し工部局側が示せる修正意見に對し我方より更に修正意見を提示する筈にて次回會議は四日午前十時より開催することとなつた

米穀需給推算

【東京二日發同盟】內外地を通ずる十四米穀年度の需給關係は戰時食料政策上の重要問題として今後の議會で論議の問題となつたが貴族院、衆議院兩議長は二日の衆議院豫算委員會に於て高橋藏相より豫算總會に於ける藏相の財政演說の內容たる米穀需給推算の說明を求めたので藏相は左の如く述べた

一、昭和十四年度の內地米穀需給關係は豫算編成の基礎となつた昭和十三年度の需給關係と大體に於て同樣の狀態にあるものと豫想せられる

二、昭和十三年度の內地米穀需給關係は豫算編成の基礎となつた昭和十三年度の需給關係と大體に於て同樣の狀態にあるものと豫想せられる

三、昭和十三年度の內地米穀需給關係は豫算編成の基礎となつた昭和十三年度の需給關係と大體に於て同樣の狀態にあるものと豫想せられる

伊、佛關係惡化

伊特派員に退去命令

【パリ二十八日發同盟】フランス政府當局はイタリー政府がニース及びコルシカ島に於けるイタリー人の暴動に關し、佛國政府に對し嚴重抗議を申込んだ事に關し、佛國政府に對し嚴重抗議を申込んだ事に關し、佛國政府に對し嚴重抗議を申込んだ事

金製品買上法

一日議會に提出さる

【東京一日發同盟】政府はわが國國際收支に資するため金集中策の新方法として〳〵金及び金製品を政府に強制買上を爲し得る權限を保有することとなり、これに關する採金法中改正法律案を一日議會に提出した

國債の影響も無く 郵貯は激增す

二月末 二千三百六十五萬圓

二月に於ける臺内郵便貯金は下記の如く激増を續けたが、これが本年度の増加總計は七百二十六万六千五百二十三圓となつた、又昨年二月末現在高に比較すれば七百七万三千八百五十一円の増加である、人員は月末現在八十九万三千六百二十九人で昨年二月に比し二十六万五百六十二人の増加であつた

	千圓
世界生產	二〇、九六七
世界消費	二九、六四七
差引過剰	一〇、一九七
備考	昨年度の需給は次の如く發表されてゐる
世界生產	二九、三三二
世界消費	二九、三三二

世界砂糖需給

前年に比し生産増消費減

【ニューヨーク二十日發同盟】ランボーン商會調査、千九百卅八年八月號を以て終る千九百卅七年十月より翌年九月迄の世界の砂糖需給統計は左の如くで前年に比し生產消費共に減を示して居り從つて八月末在庫の增加を示してゐる（單位千噸）

南支那海の 水產開發は有望

東部水產設立の使命

二月二十二日廣東より汕頭、東部より西部に廻つて一日來汕した日本水產會社專務取締役井野碩哉氏は三日高砂丸で歸京の途に就任したのであるが、今囘は日水の漁業地が多いので今後は益〻盛んになつて再度視察されたと聞いたが私も今度で二度目である、私が數年次官を務めた昨年九月で同十月日本水產に入り專務に就任以來、日本水產と南支那方面の漁業開發に關する事に從事して來たが、今囘は日水の重役會に從り殿下計畫中の東部臺灣地方視察と挨拶の爲め廻つて見たのであるが、第十二年前に比べて南支那方面の開發と我が國水產業の躍進ぶりに驚いた次第である、殊に汕頭は花蓮港と共に東部水產會社は花蓮港と汕頭とを主として東部一円の水產開發を目標として居るが、汕頭は南支那の漁場として重要な地位にあり、從つて東部水產の發展は汕頭に沿ふと共に本島水產の發展に寄與し得るものと信じてゐる、最初は試驗の水產開發から手を染めて漸次事業の擴張を圖る豫定であるが、その他の水產開發に關しては總督府當局とも充分打合せ濟みであるから、今後一層積極的に活動する考へである、殊に過般基隆の水產會社專務取締役井野碩哉氏は三日高砂丸で歸京の途に就任したのであるが、今囘は日水の重役會に從り殿下計畫中の東部臺灣地方視察と挨拶の爲め廻つて見たのであるが、第十二年前に比べて南支那方面の開發と我が國水產業の躍進ぶりに驚いた次第である、殊に汕頭は花蓮港と共に東部一円の水產開發を目標として居るが、汕頭は南支那の漁場として重要な地位にあり、從つて東部水產の發展は汕頭に沿ふと共に本島水產の發展に寄與し得るものと信じてゐる、最初は試驗の水產開發から手を染めて漸次事業の擴張を圖る豫定であるが、その他の水產開發に關しては總督府當局とも充分打合せ濟みであるから、今後一層積極的に活動する考へである、殊に過般基隆の水產會社專務取締役井野碩哉氏は三日高砂丸で歸京の途に就任したのであるが、今囘は日水の重役會に從り殿下計畫中の東部臺灣地方視察と挨拶の爲め廻つて見たのであるが、第十二年前に比べて南支那方面の開發と我が國水產業の躍進ぶりに驚いた次第である、殊に汕頭は花蓮港と共に東部水產開發の目標として居るが、汕頭は南支那の漁場として重要な地位にあり、從つて東部水產の發展は汕頭に沿ふと共に本島水產の發展に寄與し得るものと信じてゐる、最初は試驗の水產開發から手を染めて漸次事業の擴張を圖る豫定であるが、その他の水產開發に關しては總督府當局とも充分打合せ濟みであるから、今後一層積極的に活動する考へである、殊に過般基隆の水產會社專務取締役井野碩哉氏は三日高砂丸で歸京の途に就任したのであるが、今囘は日水の重役會に從り殿下計畫中の東部臺灣地方視察と挨拶の爲め廻つて見たのであるが、第十二年前に比べて南支那方面の開發と我が國水產業の躍進ぶりに驚いた次第である、殊に汕頭は花蓮港と共に東部水產開發の目標として居るが、汕頭は南支那の漁場として重要な地位にあり、從つて東部水產の發展は汕頭に沿ふと共に本島水產の發展に寄與し得るものと信じてゐる、最初は試驗の水產開發から手を染めて漸次事業の擴張を圖る豫定であるが、その他の水產開發に關しては總督府當局とも充分打合せ濟みであるから、今後一層積極的に活動する考へである

臺銀總會終る

山本理事、武智監査役は重任

臺灣銀行では二月一日午前十時より東京市丸の内同行支店に於て第七十九回定時株主總會を開催した所、經過報告並に決算書類承認の件、定款第五條四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百、百一、百二、百三、百四、百五、百六、百七、百八、百九、百十、百十一、百十二、百十三、百十四、百十五、百十六、百十七、百十八、百十九、百二十、百二十一、百二十二、百二十三、百二十四、百二十五、百二十六、百二十七、百二十八、百二十九、百三十、百三十一、百三十二、百三十三、百三十四、百三十五、百三十六、百三十七、百三十八、百三十九、百四十、百四十一、百四十二、百四十三、百四十四、百四十五、百四十六、百四十七、百四十八、百四十九、百五十、百五十一、百五十二、百五十三、百五十四、百五十五、百五十六、百五十七、百五十八、百五十九、百六十、百六十一、百六十二、百六十三、百六十四、百六十五、百六十六、百六十七、百六十八、百六十九、百七十、百七十一、百七十二、百七十三、百七十四、百七十五、百七十六、百七十七、百七十八、百七十九、百八十、百八十一、百八十二、百八十三、百八十四、百八十五、百八十六、百八十七、百八十八、百八十九、百九十、百九十一、百九十二、百九十三、百九十四、百九十五、百九十六、百九十七、百九十八、百九十九、二百、二百一、二百二、二百三、二百四、二百五、二百六、二百七、二百八、二百九、二百十、二百十一、二百十二、二百十三、二百十四、二百十五、二百十六、二百十七、二百十八、二百十九、二百二十、二百二十一、二百二十二、二百二十三、二百二十四、二百二十五、二百二十六、二百二十七、二百二十八、二百二十九、二百三十、二百三十一、二百三十二、二百三十三、二百三十四、二百三十五、二百三十六、二百三十七、二百三十八、二百三十九、二百四十、二百四十一、二百四十二、二百四十三、二百四十四、二百四十五、二百四十六、二百四十七、二百四十八、二百四十九、二百五十、二百五十一、二百五十二、二百五十三、二百五十四、二百五十五、二百五十六、二百五十七、二百五十八、二百五十九、二百六十、二百六十一、二百六十二、二百六十三、二百六十四、二百六十五、二百六十六、二百六十七、二百六十八、二百六十九、二百七十、二百七十一、二百七十二、二百七十三、二百七十四、二百七十五、二百七十六、二百七十七、二百七十八、二百七十九、二百八十、二百八十一、二百八十二、二百八十三、二百八十四、二百八十五、二百八十六、二百八十七、二百八十八、二百八十九、二百九十、二百九十一、二百九十二、二百九十三、二百九十四、二百九十五、二百九十六、二百九十七、二百九十八、二百九十九、三百、三百一、三百二、三百三、三百四、三百五、三百六、三百七、三百八、三百九、三百十、三百十一、三百十二、三百十三、三百十四、三百十五、三百十六、三百十七、三百十八、三百十九、三百二十、三百二十一、三百二十二、三百二十三、三百二十四、三百二十五、三百二十六、三百二十七、三百二十八、三百二十九、三百三十、三百三十一、三百三十二、三百三十三、三百三十四、三百三十五、三百三十六、三百三十七、三百三十八、三百三十九、三百四十、三百四十一、三百四十二、三百四十三、三百四十四、三百四十五、三百四十六、三百四十七、三百四十八、三百四十九、三百五十、三百五十一、三百五十二、三百五十三、三百五十四、三百五十五、三百五十六、三百五十七、三百五十八、三百五十九、三百六十、三百六十一、三百六十二、三百六十三、三百六十四、三百六十五、三百六十六、三百六十七、三百六十八、三百六十九、三百七十、三百七十一、三百七十二、三百七十三、三百七十四、三百七十五、三百七十六、三百七十七、三百七十八、三百七十九、三百八十、三百八十一、三百八十二、三百八十三、三百八十四、三百八十五、三百八十六、三百八十七、三百八十八、三百八十九、三百九十、三百九十一、三百九十二、三百九十三、三百九十四、三百九十五、三百九十六、三百九十七、三百九十八、三百九十九、四百、四百一、四百二、四百三、四百四、四百五、四百六、四百七、四百八、四百九、四百十、四百十一、四百十二、四百十三、四百十四、四百十五、四百十六、四百十七、四百十八、四百十九、四百二十、四百二十一、四百二十二、四百二十三、四百二十四、四百二十五、四百二十六、四百二十七、四百二十八、四百二十九、四百三十、四百三十一、四百三十二、四百三十三、四百三十四、四百三十五、四百三十六、四百三十七、四百三十八、四百三十九、四百四十、四百四十一、四百四十二、四百四十三、四百四十四、四百四十五、四百四十六、四百四十七、四百四十八、四百四十九、四百五十、四百五十一、四百五十二、四百五十三、四百五十四、四百五十五、四百五十六、四百五十七、四百五十八、四百五十九、四百六十、四百六十一、四百六十二、四百六十三、四百六十四、四百六十五、四百六十六、四百六十七、四百六十八、四百六十九、四百七十、四百七十一、四百七十二、四百七十三、四百七十四、四百七十五、四百七十六、四百七十七、四百七十八、四百七十九、四百八十、四百八十一、四百八十二、四百八十三、四百八十四、四百八十五、四百八十六、四百八十七、四百八十八、四百八十九、四百九十、四百九十一、四百九十二、四百九十三、四百九十四、四百九十五、四百九十六、四百九十七、四百九十八、四百九十九、五百、五百一、五百二、五百三、五百四、五百五、五百六、五百七、五百八、五百九、五百十、五百十一、五百十二、五百十三、五百十四、五百十五、五百十六、五百十七、五百十八、五百十九、五百二十、五百二十一、五百二十二、五百二十三、五百二十四、五百二十五、五百二十六、五百二十七、五百二十八、五百二十九、五百三十、五百三十一、五百三十二、五百三十三、五百三十四、五百三十五、五百三十六、五百三十七、五百三十八、五百三十九、五百四十、五百四十一、五百四十二、五百四十三、五百四十四、五百四十五、五百四十六、五百四十七、五百四十八、五百四十九、五百五十、五百五十一、五百五十二、五百五十三、五百五十四、五百五十五、五百五十六、五百五十七、五百五十八、五百五十九、五百六十、五百六十一、五百六十二、五百六十三、五百六十四、五百六十五、五百六十六、五百六十七、五百六十八、五百六十九、五百七十、五百七十一、五百七十二、五百七十三、五百七十四、五百七十五、五百七十六、五百七十七、五百七十八、五百七十九、五百八十、五百八十一、五百八十二、五百八十三、五百八十四、五百八十五、五百八十六、五百八十七、五百八十八、五百八十九、五百九十、五百九十一、五百九十二、五百九十三、五百九十四、五百九十五、五百九十六、五百九十七、五百九十八、五百九十九、六百、六百一、六百二、六百三、六百四、六百五、六百六、六百七、六百八、六百九、六百十、六百十一、六百十二、六百十三、六百十四、六百十五、六百十六、六百十七、六百十八、六百十九、六百二十、六百二十一、六百二十二、六百二十三、六百二十四、六百二十五、六百二十六、六百二十七、六百二十八、六百二十九、六百三十、六百三十一、六百三十二、六百三十三、六百三十四、六百三十五、六百三十六、六百三十七、六百三十八、六百三十九、六百四十、六百四十一、六百四十二、六百四十三、六百四十四、六百四十五、六百四十六、六百四十七、六百四十八、六百四十九、六百五十、六百五十一、六百五十二、六百五十三、六百五十四、六百五十五、六百五十六、六百五十七、六百五十八、六百五十九、六百六十、六百六十一、六百六十二、六百六十三、六百六十四、六百六十五、六百六十六、六百六十七、六百六十八、六百六十九、六百七十、六百七十一、六百七十二、六百七十三、六百七十四、六百七十五、六百七十六、六百七十七、六百七十八、六百七十九、六百八十、六百八十一、六百八十二、六百八十三、六百八十四、六百八十五、六百八十六、六百八十七、六百八十八、六百八十九、六百九十、六百九十一、六百九十二、六百九十三、六百九十四、六百九十五、六百九十六、六百九十七、六百九十八、六百九十九、七百、七百一、七百二、七百三、七百四、七百五、七百六、七百七、七百八、七百九、七百十、七百十一、七百十二、七百十三、七百十四、七百十五、七百十六、七百十七、七百十八、七百十九、七百二十、七百二十一、七百二十二、七百二十三、七百二十四、七百二十五、七百二十六、七百二十七、七百二十八、七百二十九、七百三十、七百三十一、七百三十二、七百三十三、七百三十四、七百三十五、七百三十六、七百三十七、七百三十八、七百三十九、七百四十、七百四十一、七百四十二、七百四十三、七百四十四、七百四十五、七百四十六、七百四十七、七百四十八、七百四十九、七百五十、七百五十一、七百五十二、七百五十三、七百五十四、七百五十五、七百五十六、七百五十七、七百五十八、七百五十九、七百六十、七百六十一、七百六十二、七百六十三、七百六十四、七百六十五、七百六十六、七百六十七、七百六十八、七百六十九、七百七十、七百七十一、七百七十二、七百七十三、七百七十四、七百七十五、七百七十六、七百七十七、七百七十八、七百七十九、七百八十、七百八十一、七百八十二、七百八十三、七百八十四、七百八十五、七百八十六、七百八十七、七百八十八、七百八十九、七百九十、七百九十一、七百九十二、七百九十三、七百九十四、七百九十五、七百九十六、七百九十七、七百九十八、七百九十九、八百、八百一、八百二、八百三、八百四、八百五、八百六、八百七、八百八、八百九、八百十、八百十一、八百十二、八百十三、八百十四、八百十五、八百十六、八百十七、八百十八、八百十九、八百二十、八百二十一、八百二十二、八百二十三、八百二十四、八百二十五、八百二十六、八百二十七、八百二十八、八百二十九、八百三十、八百三十一、八百三十二、八百三十三、八百三十四、八百三十五、八百三十六、八百三十七、八百三十八、八百三十九、八百四十、八百四十一、八百四十二、八百四十三、八百四十四、八百四十五、八百四十六、八百四十七、八百四十八、八百四十九、八百五十、八百五十一、八百五十二、八百五十三、八百五十四、八百五十五、八百五十六、八百五十七、八百五十八、八百五十九、八百六十、八百六十一、八百六十二、八百六十三、八百六十四、八百六十五、八百六十六、八百六十七、八百六十八、八百六十九、八百七十、八百七十一、八百七十二、八百七十三、八百七十四、八百七十五、八百七十六、八百七十七、八百七十八、八百七十九、八百八十、八百八十一、八百八十二、八百八十三、八百八十四、八百八十五、八百八十六、八百八十七、八百八十八、八百八十九、八百九十、八百九十一、八百九十二、八百九十三、八百九十四、八百九十五、八百九十六、八百九十七、八百九十八、八百九十九、九百、九百一、九百二、九百三、九百四、九百五、九百六、九百七、九百八、九百九、九百十、九百十一、九百十二、九百十三、九百十四、九百十五、九百十六、九百十七、九百十八、九百十九、九百二十、九百二十一、九百二十二、九百二十三、九百二十四、九百二十五、九百二十六、九百二十七、九百二十八、九百二十九、九百三十、九百三十一、九百三十二、九百三十三、九百三十四、九百三十五、九百三十六、九百三十七、九百三十八、九百三十九、九百四十、九百四十一、九百四十二、九百四十三、九百四十四、九百四十五、九百四十六、九百四十七、九百四十八、九百四十九、九百五十、九百五十一、九百五十二、九百五十三、九百五十四、九百五十五、九百五十六、九百五十七、九百五十八、九百五十九、九百六十、九百六十一、九百六十二、九百六十三、九百六十四、九百六十五、九百六十六、九百六十七、九百六十八、九百六十九、九百七十、九百七十一、九百七十二、九百七十三、九百七十四、九百七十五、九百七十六、九百七十七、九百七十八、九百七十九、九百八十、九百八十一、九百八十二、九百八十三、九百八十四、九百八十五、九百八十六、九百八十七、九百八十八、九百八十九、九百九十、九百九十一、九百九十二、九百九十三、九百九十四、九百九十五、九百九十六、九百九十七、九百九十八、九百九十九、一千、一千一、一千二、一千三、一千四、一千五、一千六、一千七、一千八、一千九、一千十、一千十一、一千十二、一千十三、一千十四、一千十五、一千十六、一千十七、一千十八、一千十九、一千二十、一千二十一、一千二十二、一千二十三、一千二十四、一千二十五、一千二十六、一千二十七、一千二十八、一千二十九、一千三十、一千三十一、一千三十二、一千三十三、一千三十四、一千三十五、一千三十六、一千三十七、一千三十八、一千三十九、一千四十、一千四十一、一千四十二、一千四十三、一千四十四、一千四十五、一千四十六、一千四十七、一千四十八、一千四十九、一千五十、一千五十一、一千五十二、一千五十三、一千五十四、一千五十五、一千五十六、一千五十七、一千五十八、一千五十九、一千六十、一千六十一、一千六十二、一千六十三、一千六十四、一千六十五、一千六十六、一千六十七、一千六十八、一千六十九、一千七十、一千七十一、一千七十二、一千七十三、一千七十四、一千七十五、一千七十六、一千七十七、一千七十八、一千七十九、一千八十、一千八十一、一千八十二、一千八十三、一千八十四、一千八十五、一千八十六、一千八十七、一千八十八、一千八十九、一千九十、一千九十一、一千九十二、一千九十三、一千九十四、一千九十五、一千九十六、一千九十七、一千九十八、一千九十九、二千、二千一、二千二、二千三、二千四、二千五、二千六、二千七、二千八、二千九、二千十、二千十一、二千十二、二千十三、二千十四、二千十五、二千十六、二千十七、二千十八、二千十九、二千二十、二千二十一、二千二十二、二千二十三、二千二十四、二千二十五、二千二十六、二千二十七、二千二十八、二千二十九、二千三十、二千三十一、二千三十二、二千三十三、二千三十四、二千三十五、二千三十六、二千三十七、二千三十八、二千三十九、二千四十、二千四十一、二千四十二、二千四十三、二千四十四、二千四十五、二千四十六、二千四十七、二千四十八、二千四十九、二千五十、二千五十一、二千五十二、二千五十三、二千五十四、二千五十五、二千五十六、二千五十七、二千五十八、二千五十九、二千六十、二千六十一、二千六十二、二千六十三、二千六十四、二千六十五、二千六十六、二千六十七、二千六十八、二千六十九、二千七十、二千七十一、二千七十二、二千七十三、二千七十四、二千七十五、二千七十六、二千七十七、二千七十八、二千七十九、二千八十、二千八十一、二千八十二、二千八十三、二千八十四、二千八十五、二千八十六、二千八十七、二千八十八、二千八十九、二千九十、二千九十一、二千九十二、二千九十三、二千九十四、二千九十五、二千九十六、二千九十七、二千九十八、二千九十九、三千、三千一、三千二、三千三、三千四、三千五、三千六、三千七、三千八、三千九、三千十、三千十一、三千十二、三千十三、三千十四、三千十五、三千十六、三千十七、三千十八、三千十九、三千二十、三千二十一、三千二十二、三千二十三、三千二十四、三千二十五、三千二十六、三千二十七、三千二十八、三千二十九、三千三十、三千三十一、三千三十二、三千三十三、三千三十四、三千三十五、三千三十六、三千三十七、三千三十八、三千三十九、三千四十、三千四十一、三千四十二、三千四十三、三千四十四、三千四十五、三千四十六、三千四十七、三千四十八、三千四十九、三千五十、三千五十一、三千五十二、三千五十三、三千五十四、三千五十五、三千五十六、三千五十七、三千五十八、三千五十九、三千六十、三千六十一、三千六十二、三千六十三、三千六十四、三千六十五、三千六十六、三千六十七、三千六十八、三千六十九、三千七十、三千七十一、三千七十二、三千七十三、三千七十四、三千七十五、三千七十六、三千七十七、三千七十八、三千七十九、三千八十、三千八十一、三千八十二、三千八十三、三千八十四、三千八十五、三千八十六、三千八十七、三千八十八、三千八十九、三千九十、三千九十一、三千九十二、三千九十三、三千九十四、三千九十五、三千九十六、三千九十七、三千九十八、三千九十九、四千、四千一、四千二、四千三、四千四、四千五、四千六、四千七、四千八、四千九、四千十、四千十一、四千十二、四千十三、四千十四、四千十五、四千十六、四千十七、四千十八、四千十九、四千二十、四千二十一、四千二十二、四千二十三、四千二十四、四千二十五、四千二十六、四千二十七、四千二十八、四千二十九、四千三十、四千三十一、四千三十二、四千三十三、四千三十四、四千三十五、四千三十六、四千三十七、四千三十八、四千三十九、四千四十、四千四十一、四千四十二、四千四十三、四千四十四、四千四十五、四千四十六、四千四十七、四千四十八、四千四十九、四千五十、四千五十一、四千五十二、四千五十三、四千五十四、四千五十五、四千五十六、四千五十七、四千五十八、四千五十九、四千六十、四千六十一、四千六十二、四千六十三、四千六十四、四千六十五、四千六十六、四千六十七、四千六十八、四千六十九、四千七十、四千七十一、四千七十二、四千七十三、四千七十四、四千七十五、四千七十六、四千七十七、四千七十八、四千七十九、四千八十、四千八十一、四千八十二、四千八十三、四千八十四、四千八十五、四千八十六、四千八十七、四千八十八、四千八十九、四千九十、四千九十一、四千九十二、四千九十三、四千九十四、四千九十五、四千九十六、四千九十七、四千九十八、四千九十九、五千、五千一、五千二、五千三、五千四、五千五、五千六、五千七、五千八、五千九、五千十、五千十一、五千十二、五千十三、五千十四、五千十五、五千十六、五千十七、五千十八、五千十九、五千二十、五千二十一、五千二十二、五千二十三、五千二十四、五千二十五、五千二十六、五千二十七、五千二十八、五千二十九、五千三十、五千三十一、五千三十二、五千三十三、五千三十四、五千三十五、五千三十六、五千三十七、五千三十八、五千三十九、五千四十、五千四十一、五千四十二、五千四十三、五千四十四、五千四十五、五千四十六、五千四十七、五千四十八、五千四十九、五千五十、五千五十一、五千五十二、五千五十三、五千五十四、五千五十五、五千五十六、五千五十七、五千五十八、五千五十九、五千六十、五千六十一、五千六十二、五千六十三、五千六十四、五千六十五、五千六十六、五千六十七、五千六十八、五千六十九、五千七十、五千七十一、五千七十二、五千七十三、五千七十四、五千七十五、五千七十六、五千七十七、五千七十八、五千七十九、五千八十、五千八十一、五千八十二、五千八十三、五千八十四、五千八十五、五千八十六、五千八十七、五千八十八、五千八十九、五千九十、五千九十一、五千九十二、五千九十三、五千九十四、五千九十五、五千九十六、五千九十七、五千九十八、五千九十九、六千、六千一、六千二、六千三、六千四、六千五、六千六、六千七、六千八、六千九、六千十、六千十一、六千十二、六千十三、六千十四、六千十五、六千十六、六千十七、六千十八、六千十九、六千二十、六千二十一、六千二十二、六千二十三、六千二十四、六千二十五、六千二十六、六千二十七、六千二十八、六千二十九、六千三十、六千三十一、六千三十二、六千三十三、六千三十四、六千三十五、六千三十六、六千三十七、六千三十八、六千三十九、六千四十、六千四十一、六千四十二、六千四十三、六千四十四、六千四十五、六千四十六、六千四十七、六千四十八、六千四十九、六千五十、六千五十一、六千五十二、六千五十三、六千五十四、六千五十五、六千五十六、六千五十七、六千五十八、六千五十九、六千六十、六千六十一、六千六十二、六千六十三、六千六十四、六千六十五、六千六十六、六千六十七、六千六十八、六千六十九、六千七十、六千七十一、六千七十二、六千七十三、六千七十四、六千七十五、六千七十六、六千七十七、六千七十八、六千七十九、六千八十、六千八十一、六千八十二、六千八十三、六千八十四、六千八十五、六千八十六、六千八十七、六千八十八、六千八十九、六千九十、六千九十一、六千九十二、六千九十三、六千九十四、六千九十五、六千九十六、六千九十七、六千九十八、六千九十九、七千、七千一、七千二、七千三、七千四、七千五、七千六、七千七、七千八、七千九、七千十、七千十一、七千十二、七千十三、七千十四、七千十五、七千十六、七千十七、七千十八、七千十九、七千二十、七千二十一、七千二十二、七千二十三、七千二十四、七千二十五、七千二十六、七千二十七、七千二十八、七千二十九、七千三十、七千三十一、七千三十二、七千三十三、七千三十四、七千三十五、七千三十六、七千三十七、七千三十八、七千三十九、七千四十、七千四十一、七千四十二、七千四十三、七千四十四、七千四十五、七千四十六、七千四十七、七千四十八、七千四十九、七千五十、七千五十一、七千五十二、七千五十三、七千五十四、七千五十五、七千五十六、七千五十七、七千五十八、七千五十九、七千六十、七千六十一、七千六十二、七千六十三、七千六十四、七千六十五、七千六十六、七千六十七、七千六十八、七千六十九、七千七十、七千七十一、七千七十二、七千七十三、七千七十四、七千七十五、七千七十六、七千七十七、七千七十八、七千七十九、七千八十、七千八十一、七千八十二、七千八十三、七千八十四、七千八十五、七千八十六、七千八十七、七千八十八、七千八十九、七千九十、七千九十一、七千九十二、七千九十三、七千九十四、七千九十五、七千九十六、七千九十七、七千九十八、七千九十九、八千、八千一、八千二、八千三、八千四、八千五、八千六、八千七、八千八、八千九、八千十、八千十一、八千十二、八千十三、八千十四、八千十五、八千十六、八千十七、八千十八、八千十九、八千二十、八千二十一、八千二十二、八千二十三、八千二十四、八千二十五、八千二十六、八千二十七、八千二十八、八千二十九、八千三十、八千三十一、八千三十二、八千三十三、八千三十四、八千三十五、八千三十六、八千三十七、八千三十八、八千三十九、八千四十、八千四十一、八千四十二、八千四十三、八千四十四、八千四十五、八千四十六、八千四十七、八千四十八、八千四十九、八千五十、八千五十一、八千五十二、八千五十三、八千五十四、八千五十五、八千五十六、八千五十七、八千五十八、八千五十九、八千六十、八千六十一、八千六十二、八千六十三、八千六十四、八千六十五、八千六十六、八千六十七、八千六十八、八千六十九、八千七十、八千七十一、八千七十二、八千七十三、八千七十四、八千七十五、八千七十六、八千七十七、八千七十八、八千七十九、八千八十、八千八十一、八千八十二、八千八十三、八千八十四、八千八十五、八千八十六、八千八十七、八千八十八、八千八十九、八千九十、八千九十一、八千九十二、八千九十三、八千九十四、八千九十五、八千九十六、八千九十七、八千九十八、八千九十九、九千、九千一、九千二、九千三、九千四、九千五、九千六、九千七、九千八、九千九、九千十、九千十一、九千十二、九千十三、九千十四、九千十五、九千十六、九千十七、九千十八、九千十九、九千二十、九千二十一、九千二十二、九千二十三、九千二十四、九千二十五、九千二十六、九千二十七、九千二十八、九千二十九、九千三十、九千三十一、九千三十二、九千三十三、九千三十四、九千三十五、九千三十六、九千三十七、九千三十八、九千三十九、九千四十、九千四十一、九千四十二、九千四十三、九千四十四、九千四十五、九千四十六、九千四十七、九千四十八、九千四十九、九千五十、九千五十一、九千五十二、九千五十三、九千五十四、九千五十五、九千五十六、九千五十七、九千五十八、九千五十九、九千六十、九千六十一、九千六十二、九千六十三、九千六十四、九千六十五、九千六十六、九千六十七、九千六十八、九千六十九、九千七十、九千七十一、九千七十二、九千七十三、九千七十四、九千七十五、九千七十六、九千七十七、九千七十八、九千七十九、九千八十、九千八十一、九千八十二、九千八十三、九千八十四、九千八十五、九千八十六、九千八十七、九千八十八、九千八十九、九千九十、九千九十一、九千九十二、九千九十三、九千九十四、九千九十五、九千九十六、九千九十七、九千九十八、九千九十九、一万、一万一、一万二、一万三、一万四、一万五、一万六、一万七、一万八、一万九、二万、二万一、二万二、二万三、二万四、二万五、二万六、二万七、二万八、二万九、三万、三万一、三万二、三万三、三万四、三万五、三万六、三万七、三万八、三万九、四万、四万一、四万二、四万三、四万四、四万五、四万六、四万七、四万八、四万九、五万、五万一、五万二、五万三、五万四、五万五、五万六、五万七、五万八、五万九、六万、六万一、六万二、六万三、六万四、六万五、六万六、六万七、六万八、六万九、七万、七万一、七万二、七万三、七万四、七万五、七万六、七万七、七万八、七万九、八万、八万一、八万二、八万三、八万四、八万五、八万六、八万七、八万八、八万九、九万、九万一、九万二、九万三、九万四、九万五、九万六、九万七、九万八、九万九、十万、十万一、十万二、十万三、十万四、十万五、十万六、十万七、十万八、十万九、十一万、十一万一、十一万二、十一万三、十一万四、十一万五、十一万六、十一万七、十一万八、十一万九、十二万、十二万一、十二万二、十二万三、十二万四、十二万五、十二万六、十二万七、十二万八、十二万九、十三万、十三万一、十三万二、十三万三、十三万四、十三万五、十三万六、十三万七、十三万八、十三万九、十四万、十四万一、十四万二、十四万三、十四万四、十四万五、十四万六、十四万七、十四万八、十四万九、十五万、十五万一、十五万二、十五万三、十五万四、十五万五、十五万六、十五万七、十五万八、十五万九、十六万、十六万一、十六万二、十六万三、十六万四、十六万五、十六万六、十六万七、十六万八、十六万九、十七万、十七万一、十七万二、十七万三、十七万四、十七万五、十七万六、十七万七、十七万八、十七万九、十八万、十八万一、十八万二、十八万三、十八万四、十八万五、十八万六、十八万七、十八万八、十八万九、十九万、十九万一、十九万二、十九万三、十九万四、十九万五、十九万六、十九万七、十九万八、十九万九、二十万、二十万一、二十万二、二十万三、二十万四、二十万五、二十万六、二十万七、二十万八、二十万九、二十一万、二十一万一、二十一万二、二十一万三、二十一万四、二十一万五、二十一万六、二十一万七、二十一万八、二十一万九、二十二万、二十二万一、二十二万二、二十二万三、二十二万四、二十二万五、二十二万六、二十二万七、二十二万八、二十二万九、二十三万、二十三万一、二十三万二、二十三万三、二十三万四、二十三万五、二十三万六、二十三万七、二十三万八、二十三万九、二十四万、二十四万一、二十四万二、二十四万三、二十四万四、二十四万五、二十四万六、二十四万七、二十四万八、二十四万九、二十五万、二十五万一、二十五万二、二十五万三、二十五万四、二十五万五、二十五万六、二十五万七、二十五万八、二十五万九、二十六万、二十六万一、二十六万二、二十六万三、二十六万四、二十六万五、二十六万六、二十六万七、二十六万八、二十六万九、二十七万、二十七万一、二十七万二、二十七万三、二十七万四、二十七万五、二十七万六、二十七万七、二十七万八、二十七万九、二十八万、二十八万一、二十八万二、二十八万三、二十八万四、二十八万五、二十八万六、二十八万七、二十八万八、二十八万九、二十九万、二十九万一、二十九万二、二十九万三、二十九万四、二十九万五、二十九万六、二十九万七、二十九万八、二十九万九、三十万、三十万一、三十万二、三十万三、三十万四、三十万五、三十万六、三十万七、三十万八、三十万九、三十一万、三十一万一、三十一万二、三十一万三、三十一万四、三十一万五、三十一万六、三十一万七、三十一万八、三十一万九、三十二万、三十二万一、三十二万二、三十二万三、三十二万四、三十二万五、三十二万六、三十二万七、三十二万八、三十二万九、三十三万、三十三万一、三十三万二、三十三万三、三十三万四、三十三万五、三十三万六、三十三万七、三十三万八、三十三万九、三十四万、三十四万一、三十四万二、三十四万三、三十四万四、三十四万五、三十四万六、三十四万七、三十四万八、三十四万九、三十五万、三十五万一、三十五万二、三十五万三、三十五万四、三十五万五、三十五万六、三十五万七、三十五万八、三十五万九、三十六万、三十六万一、三十六万二、三十六万三、三十六万四、三十六万五、三十六万六、三十六万七、三十六万八、三十六万九、三十七万、三十七万一、三十七万二、三十七万三、三十七万四、三十七万五、三十七万六、三十七万七、三十七万八、三十七万九、三十八万、三十八万一、三十八万二、三十八万三、三十八万四、三十八万五、三十八万六、三十八万七、三十八万八、三十八万九、三十九万、三十九万一、三十九万二、三十九万三、三十九万四、三十九万五、三十九万六、三十九万七、三十九万八、三十九万九、四十万、四十万一、四十万二、四十万三、四十万四、四十万五、四十万六、四十万七、四十万八、四十万九、四十一万、四十一万一、四十一万二、四十一万三、四十一万四、四十一万五、四十一万六、四十一万七、四十一万八、四十一万九、四十二万、四十二万一、四十二万二、四十二万三、四十二万四、四十二万五、四十二万六、四十二万七、四十二万八、四十二万九、四十三万、四十三万一、四十三万二、四十三万三、四十三万四、四十三万五、四十三万六、四十三万七、四十三万八、四十三万九、四十四万、四十四万一、四十四万二、四十四万三、四十四万四、四十四万五、四十四万六、四十四万七、四十四万八、四十四万九、四十五万、四十五万一、四十五万二、四十五万三、四十五万四、四十五万五、四十五万六、四十五万七、四十五万八、四十五万九、四十六万、四十六万一、四十六万二、四十六万三、四十六万四、四十六万五、四十六万六、四十六万七、四十六万八、四十六万九、四十七万、四十七万一、四十七万二、四十七万三、四十七万四、四十七万五、四十七万六、四十七万七、四十七万八、四十七万九、四十八万、四十八万一、四十八万二、四十八万三、四十八万四、四十八万五、四十八万六、四十八万七、四十八万八、四十八万九、四十九万、四十九万一、四十九万二、四十九万三、四十九万四、四十九万五、四十九万六、四十九万七、四十九万八、四十九万九、五十万、五十万一、五十万二、五十万三、五十万四、五十万五、五十万六、五十万七、五十万八、五十万九、五十一万、五十一万一、五十一万二、五十一万三、五十一万四、五十一万五、五十一万六、五十一万七、五十一万八、五十一万九、五十二万、五十二万一、五十二万二、五十二万三、五十二万四、五十二万五、五十二万六、五十二万七、五十二万八、五十二万九、五十三万、五十三万一、五十三万二、五十三万三、五十三万四、五十三万五、五十三万六、五十三万七、五十三万八、五十三万九、五十四万、五十四万一、五十四万二、五十四万三、五十四万四、五十四万五、五十四万六、五十四万七、五十四万八、五十四万九、五十五万、五十五万一、五十五万二、五十五万三、五十五万四、五十五万五、五十五万六、五十五万七、五十五万八、五十五万九、五十六万、五十六万一、五十六万二、五十六万三、五十六万四、五十六万五、五十六万六、五十六万七、五十六万八、五十六万九、五十七万、五十七万一、五十七万二、五十七万三、五十七万四、五十七万五、五十七万六、五十七万七、五十七万八、五十七万九、五十八万、五十八万一、五十八万二、五十八万三、五十八万四、五十八万五、五十八万六、五十八万七、五十八万八、五十八万九、五十九万、五十九万一、五十九万二、五十九万三、五十九万四、五十九万五、五十九万六、五十九万七、五十九万八、五十九万九、六十万、六十万一、六十万二、六十万三、六十万四、六十万五、六十万六、六十万七、六十万八、六十万九、六十一万、六十一万一、六十一万二、六十一万三、六十一万四、六十一万五、六十一万六、六十一万七、六十一万八、六十一万九、六十二万、六十二万一、六十二万二、六十二万三、六十二万四、六十二万五、六十二万六、六十二万七、六十二万八、六十二万九、六十三万、六十三万一、六十三万二、六十三万三、六十三万四、六十三万五、六十三万六、六十三万七、六十三万八、六十三万九、六十四万、六十四万一、六十四万二、六十四万三、六十四万四、六十四万五、六十四万六、六十四万七、六十四万八、六十四万九、六十五万、六十五万一、六十五万

支那の騙子（六）

臺北　田中貢太郎

上海の新聞社内にも強盗が闖入して、金品が強奪されたが、其処には警察官があつて、場内は本牢固つてゐた、その地隣の場内に劉といふ質屋があつたが、その劉は学問もあり字も旨かつたので質下の傍ら塾や代筆をしてゐた。

或日その劉の処へ二人の男が来て、故郷へ送る手物を拵いてくれといつた、劉はいはれるままに拵いてやつたところで、男はよろこんで

「ありがたうございました、それでは明日さうとお暇にあがります」

といつて帰つて往つたが、翌日になつても来ないので劉は不審を出して

「嘘かもですが、昨日のお礼です、私はあなたから預つて、書いていただいたものを読みかへしましたが文字といひ、文つばならのです、貴公はこんな処にすつぶつてゐるのは惜しい」

といつた劉はたくさんの礼をもらつたうへに、自分の真価を認めてもらつたと思つたのでひどくうれしかつた

「嘘かもですが、昨日のお礼です、私はあなたから預つて、書いていただいたものを読みかへしましたが文字といひ、文つばならのです、貴公はこんな処にすつぶつてゐるのは惜しい」

といつた劉はたくさんの礼をもらつたうへに、自分の真価を認めてもらつたと思つたのでひどくうれしかつた

「それでは、良い口があるなら、お斡旋になりまさんか」

といつた、劉は斡旋もかねた

「それでは私の弟が蘇州の銀荘をしてをりまして、書記が二人いるといつてをりまして、それでよろしければ、何日でもお世話いたしませう」

といつた、劉はよろこんで礼を方々依頼し、それから二人で打ちとけて話してゐたが、劉手の男は劉がそのままにしてあつた彼の洋銀を見て、何か気がついたやうに

「や、この金は、私の友人が預けてくれたものですから、大丈夫だとは思ひますが、この頃は騒がしいから、警察へ往つて、外の金にかへてもらひませう」

といつた、劉は劉手の男を信用しきつてゐるので、

「さんなにまでして往くには及ばないですが、あなたのお気もやすまないやうなら、お伴いたしませう」

といつて跟いて往つた、そして程なく往つて一時の警察を見つけて入つた

「いらつしやいまし」

店の者は二人を迎へた、劉手の男は懐中から名刺を出して

「銀票を見せてもらひたいが」

といつた、店の者は一人のお客だからといつて、銀票を出して来た、その銀票は十元ばかりする物であつた、劉手の男は店の者に、

「明日に頼まれたものだから、ちよつと見たいと思ふが、すぐ其処だからいいだらう」

といふので、劉は気を利かして

「嘘かもですが、昨日のお礼です、私はあなたから預つて、書いていただいたものを読みかへしましたが文字といひ、文つばならのです、貴公はこんな処にすつぶつてゐるのは惜しい」

といつて帰つて往つたが、翌日になつても来ないので劉は不審を出して

南風の歌

(禁上映)

加藤武雄作

富田千秋畫

昔がたり(二)

「私、本當にやつて來ちやつたの」

と、翌子は部屋の入口に立つと投げつけるやうな羞恥な言葉附で訴うたのだ。

「馬鹿だわね、私——」

「いいえ、待つてゐたのです」

部屋は三つだが、間取は、多分納戸には來ないだらうと思つてゐたところだつたので、——矢張來ないが良いのだと思ひ返してゐるところだつたので、その間には隠きとそして感激とがかなり強く搖き出されてゐたに過ひなかつた。

「いけなかつたら、歸れ!と云つて頂戴。一言、歸れと。そしたら私このまま歸りますから」

自分を執つて立ちすかつた人のやうな強いまでに緊張した翌子の開閉だつた。——それと、見れば手に旅の鞄を提げてゐた。

「どうぞそいつて下さい」

「いいんですの?本當に」

「どうぞ」

重ねて促すと、翌子は部屋には いつて來た。はいつて來るなり、膝折れるやうに坐つて、はあ?と深い溜息を吐いた。

「どうしたんですその鞄は」

「出て來たのよ。もうあの家にはゐられないつもりなの。勘當みたいに飛び出されるんですの。このまま停車場へ駆けつけようと思つたんですけど、矢張お別れに一目逢つておかなければと思つて」

「まあ、本當に家出をなさるおつもりなんですか?」

「もう出て來てゐたのよ」

先刻それを聞いた時は、唯その場の衝動だけで言つたのだらうと思つてゐたが、では本當に家出をしたのか!

「翌子さん!」

とだけ云つて、電木郎はもとの言葉を續けることが出來なかつた。

「私、見つともない女になりたくないの。姉さん御亭主の眼まじをを見て、やきもちやうやうな、そんな見つともない女にはなりたくありませんから——。それにね、姉さんにしても、いくらか私の氣持にお解がおつきになつたのでせうとうとうとお思つてゐたのが御承知さうなの。だから——だから私、決心したんです」

翌子は、かう一息に言ふと、

「時間が遅れるわ。私もう參りますよ」

そのまま眞くに立ちあらうとする。

「まあ、待つてください」

「だつて、折りしてゐれば、苦しくなるばかりなんですもの」

翌子は身を押ぢやうにした。

二つの死闘が相擁れて爭を愛するやうなものであつた。打寛ち眼い個性の設作の中に、二人はあらゆるものを忘れ去つた。そして二人は、遂に最後の一線を越えてしまつたのである。

「これでもう——」

と、死ぬ計かりの淡い感動の中から翌子はかく泣められた顔をおこして云つた。

「もう思ひ殘すことはないわ。私は出かけまちよ。まだ銀行には間に合ふ時間ですから——」

「何処へ行くと云ふのです?」

「もう何も云はない。——私もうどうなつても構はない。——だけど、あなたは私に對して何も責任を御殿じになる必要はないのよ」

「然うは行かない。折うなつてしまつた以上!」

「いいえいいのよ。でもね、私を揺らな女だけは思はないで頂戴」

翌子は、顔に手をあてて云つた深い感慨を吐いた。

「出來ないつもりなのに家出をしてゐるんですの。このまま停車場へ駆けつけようと思つたんですけど、矢張お別れに一目逢つておかなければと思つて」

「まあ、本當に家出をなさるおつもりなんですか?」

「もう出て來てゐたのよ」

先刻それを聞いた時は、唯その場の衝動だけで言つたのだらうと思つてゐたが、では本當に家出をしたのか!

「翌子さん!」

とだけ云つて、電木郎はもとの言葉を續けることが出來なかつた。

「私、見つともない女になりたくないの。姉さん御亭主の眼まじをを見て、やきもちやうやうな、そんな見つともない女にはなりたくありませんから——。それにね、姉さんにしても、いくらか私の氣持にお解がおつきになつたのでせうとうとうとお思つてゐたのが御承知さうなの。だから——だから私、決心したんです」

翌子は、かう一息に言ふと、

「どうぞ」

重ねて促すと、翌子は部屋には いつて來た。はいつて來るなり、膝折れるやうに坐つて、はあ?と深い溜息を吐いた。

「どうしたんですその鞄は」

「出て來たのよ。もうあの家にはゐられないつもりなの。勘當みたいに飛び出されるんですの。このまま停車場へ駆けつけようと思つたんですけど、矢張お別れに一目逢つておかなければと思つて」

「まあ、本當に家出をなさるおつもりなんですか?」

「もう出て來てゐたのよ」

先刻それを聞いた時は、唯その場の衝動だけで言つたのだらうと思つてゐたが、では本當に家出をしたのか!

「翌子さん!」

とだけ云つて、電木郎はもとの言葉を續けることが出來なかつた。

「私、見つともない女になりたくないの。姉さん御亭主の眼まじをを見て、やきもちやうやうな、そんな見つともない女にはなりたくありませんから——。それにね、姉さんにしても、いくらか私の氣持にお解がおつきになつたのでせうとうとうとお思つてゐたのが御承知さうなの。だから——だから私、決心したんです」

翌子は、かう一息に言ふと、

「どうぞ」

重ねて促すと、翌子は部屋には いつて來た。はいつて來るなり、膝折れるやうに坐つて、はあ?と深い溜息を吐いた。

「どうしたんですその鞄は」

「出て來たのよ。もうあの家にはゐられないつもりなの。勘當みたいに飛び出されるんですの。このまま停車場へ駆けつけようと思つたんですけど、矢張お別れに一目逢つておかなければと思つて」

「まあ、本當に家出をなさるおつもりなんですか?」

「もう出て來てゐたのよ」

先刻それを聞いた時は、唯その場の衝動だけで言つたのだらうと思つてゐたが、では本當に家出をしたのか!

「翌子さん!」

とだけ云つて、電木郎はもとの言葉を續けることが出來なかつた。

「私、見つともない女になりたくないの。姉さん御亭主の眼まじをを見て、やきもちやうやうな、そんな見つともない女にはなりたくありませんから——。それにね、姉さんにしても、いくらか私の氣持にお解がおつきになつたのでせうとうとうとお思つてゐたのが御承知さうなの。だから——だから私、決心したんです」

翌子は、かう一息に言ふと、

【一一・一〇】臨時官報ニュース【一一・一五】正午●●報【東京第七九放送局】第四部(合唱及管絃樂)(ユグノー)(マイエルベール作曲)第四幕バスーベルネ、バリトンーピュウソネ、ソプラノートニオーブラン、ビゴー指揮管絃樂團及合唱團、獨唱ー眠れ、わが愛し兒ーサテー作曲)ロファ・レーマン【七・三〇】實況中繼(東京)【八・〇〇】ニュース【九・一五】第十九放送局人形時計【九・四五】放送法律講座(第十六回)(農地)(第二)前編の法律(四)前編(農地)調整法(第十一回)(第二)前編(農地)調整法(第十二回)(第二)前編(農地)調整法(第十三回)【一〇・一五】放送局管絃樂團演奏(一)ワルツ(二)ポルカ(三)ワルツ(四)ポルカ(五)ワルツ(六)ポルカ【一〇・三〇】ニュース【一〇・四五】放送局管絃樂團演奏(一)ワルツ(二)ポルカ(三)ワルツ(四)ポルカ(五)ワルツ(六)ポルカ【一一・〇〇】ニュース【一一・一五】時報

わが世の朝春

大陸へ進出希望者が多い
今年の工卒業生

【台南電話】現下に於けるエンジニヤの拂底は益々工業万能時代を現出し更に現役後に於ける大陸進出の重大使命の一役を引受けなければならぬ我が台湾には内地と同様ヤング・エンヂニヤは引張凧の大盛況に喚ムエンヂニヤを目指す若人の志望も益々旺盛化しつつあり本年度の台南高工の受験者はこの為め殺到し学科百二十三名、機械工学科八十六名、應用化学科九十九名、計二百十四名で昨年に比し十二名の増加となつてゐる又今春卒業生つきエンヂヤは大十二名、電氣科二十二名、機械科二十九名で殆ど全部就職決定者として喜び島内就職四十二名外二十名は満洲の十四名を筆頭に大陸進出の希望に際ゆる張り切り方で島内では製糖会社の十五名を第一位として官廳十名、鐵鋼十名、日本鐵業（金瓜石其他）四名、台湾電力四名其他、満洲では昭和製鋼の五名、満鉄二名、満州電信電話二名、満鉄、ほか四名で珍らしい現象としては内地希望者が一人もなく島内以外の者は何れも満州支那大陸への進出活躍を期待してゐる

就職に決定す
農林卒業生ら

【台南電話】台北州立農林学校の第九回卒業證書授與式は来る三月八日午前十時から同校講堂で挙行される

此上なき光榮
嚴父由太郎氏語る

【高雄電話】高雄州旗山郡下新興山村の農業青年で組織する旗青旗山支部の部員で壯烈な戰死を遂げた伍本部隊の陸軍歩兵上等兵は國家から戰死の大なる榮誉を認められ一日陸軍大臣代理の、その遺家族歓迎會があつた、代理官は高雄州警察部長前北良吉氏で一日午前十二時十三分官鐵旗山驛着として竹中官鐵部長、郡守、郡長、警察官鐵分掌課長等と共に故陸軍上等兵の遺家族の住居にある官鐵旗山第二驛舎に赴き、仏前に國旗を掲げ、遺族に國旗を贈呈し、次いで同五時過ぎ旗山劇場で開かれた遺族歓迎會に臨み、先づ故人の肖像画を正面に掲げ、その前に國旗を掲げた上壇上に遺族父母兄弟を始め一般來會者一同を着席せしめ、先づ故人の肖像に對し一同最敬禮をなし、次いで遺族の代表として父由太郎氏が壇上に立ち

「尚實家族の生活問題等に就き種々懸慮して午後一時二十三分官鐵驛着にて歸臺したが、實家族は嚴父夫人はるのさん、長女はるよさん（二）は台北市大和町山田裁縫所に在り次女芳枝さん（二）三男弘治（四男四郎君（二）云々との子さん（二）で長男國治君は一昨年九月〇〇に召集を受け、現在中南支の戰地で活躍して居る、嚴父は街役場の書記として國防の第一線に立ち、又亡息は軍人として國防の第一線に斃れ、何れも國家の爲に盡したが、此上なき光榮である」

臺南の防空訓練狀況！
（一）屋上より敵機を攻撃する防衛隊員の活動　（二）救護班の活動　（三）防衛班の活動模範通り　（四）消防組の防火西門通り

銃後の熱意
貯金高に現はる

【羅東電話】台北州羅東郡では昭和十三年度に於ける管内貯金實績第三十万円を目標に昨年七月より各街庄及び各部落單位の貯蓄組合二十一所同組合員一万百四十二名を動員して各自身分相應の貯蓄奨励を行つてゐるが二月末日現在には既に

お工合の悪い方
ご相談にいらっしゃい

【高雄電話】高雄州下の方面事業部では新興山村の農業青年團に對し積極的に農業の指導に努めてゐるが、最近同青年團の中堅幹部たる旗山郡役所の勧業係主任伍本部隊の陸軍歩兵上等兵が壯烈な戰死を遂げたので、その遺家族の慰問と共に故人の遺志を繼ぎ一層奮励努力する事となつたので、その一環として去る二月二十日旗山郡役所勧業係主任を派遣して遺家族を慰問し、故人の遺志を繼ぎ一層奮励努力する事を懇談した

新高山麓の寶庫
伐造林實施に近く著手

【高雄電話】高雄州旗山郡下一帯地域は新高山麓の森林地帯で、檜、紅檜、樅、樟等の成熟林の外鳥心石鹽濱等の幼齢林が豊富であるが、その一部分が伐採期間に達したので、當局では之等成熟林の伐採と共に幼齢林の保育を行ふ為め旗山郡役所林野係を中心として、旗山郡役所林野係、警察官駐在所、警察官吏派出所、青年團等の協力を得て、目下伐採事業の計畫樹立中であるが、之等の伐採事業は、昭和十四年度より着手する豫定である

無言の凱旋
歸東郡三星庄出身資利君の戰死

【羅東電話】三星庄出身資利君の戰死の報に接し、同庄では庄葬を以て送ることゝなつたが、去る二月二十日午後六時より庄民大會を開き、庄長以下一同哀悼の意を表し、遺骨は遺族に代つて丸木助役が受取つて庄民多數出迎の裡に無言の凱旋をした

彰化水利の評議員會

【彰化電話】彰化水利組合第一回評議員會は二十八日午前十時から銀合會議室に於て開催、議員二十六名出席し議員出缺報告、議長互選、組合會議員一覽表調製、水利組合規約中改正の件、水利組合費賦課徴收方法變更の件、水利組合費賦課徴收方法變更に伴ふ經過措置の件、水利組合費賦課徴收方法變更に伴ふ經過措置の件、水利組合費賦課徴收方法變更に伴ふ經過措置

婦人倶楽部 (全部讀切り)

印度の手

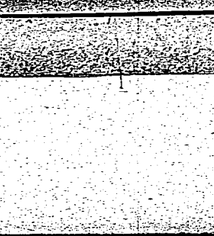
百万人の観た映画小説

菊判の大型増刊です。早く御覧下さい。

文壇の大家花形總出陣！グッと讀應へある大傑作ばかり發表！老若男女誰にも面白い!!見よ！

戰地の慰問に銃後の慰安にぜひお求め下さい。

●来てゐない手紙（陣中佳話）……山中峯太郎
●鏡面の聖軍旗（陣中感激談）……藤本三三
▲大笑ひ漫畫ホール——▲可愛い母さん赤ちゃん表情行進曲
川柳漫畫……谷脇素文　▲話の種、女流納税番附……
▲川柳新婚風景　▲軍國歌謠繪巻（市川四郎氏と夫人◆出羽重遠氏と夫人◆川柳漫畫家と夫人◆川柳家と夫人◆川柳家と夫人◆川柳家と夫人◆川柳家と夫人◆川柳家と夫人◆川柳家と夫人◆川柳家と夫人）



哈の女性後日物語

久米正雄 井口靜波 従軍士産漫談會

乃木大将の寫眞を持つた一等兵、同郷にして懲罰を受けた陸軍大将、軍神に送行こんだ女教師と、六十日従軍の久米先生が珍談満載の面白い座談會!!

戀と涙の二重唱

特輯 名作傑作繪巻

呪はれた一夜、両腕を斬り落された悲劇の女性がたどる道？

宿命の美妓『妻吉』流轉哀話　野澤純

お宮は誰か？貫一は果して何者？滿天下を熱狂させた名作『金色夜叉』のモデルの眞相　寺島柾史

奇術の女王『天勝』運命秘話　清閑寺健

血と涙に彩られた二十年に亙るいばらの道！一讀大感激！

百万人の観た映画小説

純情野菊の兵士　菊池寛

恋と武士道　明るい女　大佛次郎

若き日の夢　桃の花咲けば　片岡鐵兵

噂きの都　吉葉の戯れ　竹田敬彦

股旅仁侠　棒名帖で　加藤武雄

哀別十年　火華　野澤寛子

名小説傑作繪巻

空しき恋　大笑語落と恋と　武田麟太郎

靜かなる戰ひへ　愉絶仁義　土師清二

秘史探偵奇譚　実感激話　鹿島孝二

喜劇の危機　名作講談　今村一羊

西南の役　悲恋秘話　横山美拳

嘯きの春　哀話　寛三角

実話の南春　義か貞か　片岡鐵兵

探偵実話　お秘化魚屋　勇士の妻なれば　市の者　島を守る者　女房と月給　善鯨屋の隣　大下宇陀兒

秘密の女　島を守る者　女房と月給　善鯨屋の隣　大下宇陀兒

史実探偵　尼僧と幽靈　海寺潮五郎

戀と涙の二重唱

戀と涙の二重唱

戀と涙の二重唱

官幣中社水無瀬宮を
水無神宮と御改稱
官幣大社に列せらる

【東京一日發同盟】畏くも作業の御疲れも忘れ給うて後鳥羽天皇と同じく遠流の地に神去らせられました七百年、歿き初では求る四月四日後鳥羽天皇七百年の御式年祭を執り行はせられ入原御陵に勅使御差遣の事あり、又且つ御造営中の隠岐神社にも七百年祭が行はれ、各官幣方面より行の神饌奉納の儀も行はれる、各官幣方面より行の神饌奉納の儀も行は

戸毎に日滿國旗を掲げ
新京で各種の慶祝
滿洲の建國第七周年記念日

【新京一日發同盟】東亜新秩序の建設貫徹と建國精神昂揚しつつある滿洲國は一日建國第七周年紀念日を迎へ、滿洲國は歓びの外國の祝賀と相俟つて、防共國家群の結束を固めんとする建國精神の昂揚に努めつつある。

【大阪一日發同盟】中部防衛司令部一日發表

本一日午後一時四十分頃枚方陸軍倉庫より發火七日下延焼中にして煙焔、警報、消防等は既に現地に到着し消火、警備、救護に努めつつあり多少死傷者ある見込み。

枚方の陸軍倉庫
發火して延焼中！
多少死傷ある見込み

もよく通せず即赤報知等の後に古くもないし網曾附でも押も利かず私の力でどれ次の事が出來るか存じませぬが諸局に就いてはじっくり研究して行きたいと思います、私は自分の體驗を過信して居た爲め今回の如き病に罹されたのであるが、今の狀態にて行けばここ二ケ月もすれば元の回復すると思はれます

基隆に流腦

【基隆一日發同盟】二日午後一時基隆市

曹洞宗護國團の信徒大會

基隆で開かる

【基隆一日發同盟】台北州下曹洞宗護國團信徒大會は一日午後一時より基隆市公會堂に於て先野市長初め官民來賓多數、護國旨旗約二百名參集の下に盛大に開催され、國歌合唱、皇國遥拝、護國英靈への默禱を捧げ、引續き入り口に大佛教の精神を通じて皇民化運動と、長期建設に對處する皇國精神の昂揚を期す決議文を滿場拍手裡に決議、聖戦完遂皇軍の武運長久祈願の爲め護國團を組織することに決定した、同氏は部長に就任に内定してゐる

小説と挿繪を結ぶ
新しい日獨親善
チ氏に雪岱、笛畝兩畫伯が協力

【東京一日發同盟】小説と挿繪に結ぶ日獨親善の一新らしき工のファンク博士と共に來朝した獨逸の中堅作家ラベルド・チャーデンス氏が日本を視察す

休校中の臺北一師
六日から授業開始
普通科五年生は暫く反省させる

臺北第一師範學校の騒擾事件は學校内の職員間における紛擾もその一因を為し遂に學期試驗を前に控へ臨時休校を斷行するまでに發展しその後行を注目されてゐた次兄兄會同窓會等各中に入つて四調解決すべく極力調整中のところ愈よ來る五日休校を命じた國語科一年生並に普通科四年以下の生徒全部を補習せしめ六日より平常通り授業を開始し九日より定期試驗を行ふ事となつたが學校當局の措置は當分反省の機會を與へさせる事とした尚學校當局にかかる時局に於ての臨時休校を惹起した事に對し職員の進退の姿を現した上の際學校當局の態度を斷行して事件を一擧に解決せんとの意向である

名古屋帝大創立の主務者
選擧博士を起用

【東京一日發同盟】名古屋帝國大學創立に關しては創立委員會を設けて四月の開校を前に總立事務を急ぐことなりその主務者として帝國學士會員選擧委員會より博士を起用することに決定した、同氏は部長として初代總長に就任に内定してゐる

一女性の努力で
ニッケル鑛を獲得
ニューカレドニア島の大寶庫

【東京一日發本社特電】事變下鐵の力強い支柱となりつつある、佛領ニューカレドニア島（ニュージランド・フィジイ島間）のニッケル鑛山が獲得され國際資行益大人ロザリー・フックさんはじ兄佛人ロベール・フック氏の遺業を繼續調査に出掛けた折も折、愛國二人が贈呈するに及び各國の爲め日本の爲にも同島の鑛區と施設しなければならぬと決意人ロザリー・フックさんはじ兄佛人ロベール・フック氏の遺業を繼續調査に出掛けた折も折、愛國二人が贈呈するに及び各國の爲め日本の爲にも同島の鑛區と施設しなければならぬと決意

佛印當局が河内に
飛行機工場を新設
空軍の強化を圖る

【パリ二十八日發同盟】フランスは機軍備の緊迫に備へ（佛國同盟空軍の訪佛強化に腐心してゐる際であるが二十八日ハノイよりパリに遥した情報によれば佛印當局は同盟空軍の強化を圖るためハノイに年産用機百五十台、發動機四百臺の製作能力を有する飛行機工場を新設するに決定したと言はれ世目を惹いてゐる

臺北の呉服反物類
全般的値下は不可能
しかし業者は自粛自戒を申合す

戰（病）死者と戰傷者
石本部隊から發表

石本部隊名譽の戰死者竝に戰病死者竝に戰傷者が一日原隊から發表された其の氏名は次の通りである

戰死者

歩一　池田庄太郎（台山縣米良郡十二町）

戰病死者

歩一　加古國吉（福岡縣筑紫郡二日市町）

同　青島部隊（愛知縣北設樂郡山吉村又山部落）

林田部隊附〇ノ二

歩上　荒木幾男（台手縣紫波郡矢巾町）

戰傷者

歩上　吉良榮人（福岡縣三瀦郡山口村堤）

海南島の進擊畫報

（1）傭兵の鍛トーチカを攻略して万歳二唱（2）屋隊附近に於ける〇〇隊の砲撃作業（3）屋隊目差し進撃する皇軍（4）砂塵を蹴連の我目前進隊

陸軍省、海軍省許可濟

兒童映畫協會が
愈よ一日から活動
近く第一回作品を完成

【東京一日發同盟】兒童の情操の映畫を與へようとの趣旨で設立された兒童映畫協會の第一回作品は「ひばり」に保護川の用意ひ、ス「ひばり」に保護川の用意ひ、ス「ひばりよ」と「ふるいいえ」とせっちゃ・けんざう」を題名は「ふるいいえ」とせっちゃ・けんざう」を題名は「ふるいいえ」とせっちゃ・けんざう」を題名は

靖國神社臨時大祭に 奉納武道大會

東京市民が英靈に感謝を捧げ 日本武士道精神を發揚

【東京二日發同盟】今春の靖國の英靈を奉迎する臨時大祭を前に六百五十万帝都市民が擧國一致の歡喜に燃え日本武士道精神の發揚と國威向上を目指す臨時祭典武道大會は東京市主催、東京、東部、厚生、内務各官の後援の下に左の如く二十四日武道館と明治神宮外苑、戸山學校運動場で華々しく行はれることとなつた、この擧國民皆武の武道大會に參加者は嘗つて無き數百萬人に上り、巡回指導者メンバー及び指導者メンバーは左の如く

▲劍道＝森田　俊彥（國學院教授）大出）
▲短距離＝矢澤　正男（陸大出）
▲中長距離＝栗本　仁（陸大出）
▲體操＝田中　弘（陸大出）
▲銃劍＝鈴木重一郎（陸大出）

十五歳學徒の參加者は二万名を突破するものと見られてゐる、而して二十四日の當日は昭和武道の代表的種目たる銃劍、弓道の各試合が表的種目たる銃劍、弓道の各試合が表的種目たる銃劍、弓道の各試合が表的種目たる銃劍、弓道の各試合が

その幼稚園である原始的練作を見ても又畜産的指導團の絶無な

兒童體位向上協會 地方巡回指導

先づ第一回に九州一圓

日本兒童體位向上協會ではその具體的方策として陸上競技を中心とする體育の地方巡回指導を行ふことゝなり第一回は二月十九日福岡を皮切りに九州一圓に亘り講習會及び競技會を開催することゝなつた巡回指導者メンバーは左の如き顔觸れで陸上各種目の著名選手を集めてこれが實現を期してゐる、指導者メンバー及び巡回コース左の通り

一、巡回指導者メンバー
顧問　大出
講師　森田　俊彥（國學院教授）
矢澤　正男（陸大出）
栗本　仁（陸大出）
田中　弘（陸大出）
鈴木重一郎（陸大出）

一、巡回コース
開催地一日　講習會地指導各團
講師の擔當
(1)福　岡（二月十九、七日）
(2)佐　賀（二十、十九日）
(3)長　崎（二十、二十一日）
(4)熊　本（二十一、二十二日）
(5)鹿兒島（二十四、二十五日）
(6)宮　崎（二十六、二十七日）
(7)大　分（二十八、二十九日）

銃に持ち代へて 五尺の痩身が 今こそお役に

相良君から陣中便り

ラケットを銃に持ち代へて勇躍出征した庭球界の一人相良源之助君から一昨日福岡市の自宅に左の如き陣中便りが到着した、相良君は福岡中學から慶應に入り庭球部の一員として活躍中であるが出征の友人會成會員男氏に宛てた左の便りが即ち

即啓　中支に於ける戰闘も激烈の中心を過ぎ、殘敵掃蕩の中心も漸く奥地に移つた感があります、軍隊の一人として戰ふ歡びを感じ、軍人として戰ふ歡びを感じ、軍人として戰ふ歡びを感じ、軍